

IPO銘柄 ネクステージ (3186・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3186	100 株	公募: 63.7 万株 売出: 8.00 万株 (OA10.75 万株)	1,500 円 ~ 1,700 円 (8.8 倍)	野村証券

■ 日程



顧客のライフスタイルに合わせた専門性の高い中古車販売店を運営

■ 事業内容

中古車販売店を展開。店舗ごとに車種を絞って専門性の高い店舗作りを行い、顧客のライフスタイルに合った車を提供している。中古車販売店事業では国産普通車取扱店23店舗、軽自動車取扱店5店舗、輸入車取扱店3店舗を運営（複合店あり）。主要な店舗には整備工場を併設するなど、アフターサービスにも力を入れている。付帯事業として整備事業、保険代理店事業などのほか、中古車輸出、カーコーティングなども手掛ける。仕入れは90%以上がオークション経由。自動車販売およびその付帯業務の単一業態。

■ 特徴

国産普通車取扱店もSUV専門店やセダン・スポーツ専門店など細分化し、専門性の高い店舗作り、人材育成を進めている。出店戦略は関東甲信越地方など人口集積地に国産普通車取扱店と輸入車取扱店を、軽自動車取扱店は一定以上の人口を有する都市とその周辺地域に出店。広告戦略も前者ではインターネットを中心に、後者は折込チラシなどの媒体も活用している。

アナリストコメント

■ 定量分析

13年11月期の連結経常利益は前期比12.9%増の9億8,800万円を計画する。足元で既存店売上高が減少したが、エコカー補助金制度終了に伴う販売減に加えて一部店舗をリニューアルのため閉店したという特殊要因が背景。期末に向けて巻き返す見込みにある。

■ 定性分析

中古車販売店を展開しており、ビジネスモデルに新鮮味は乏しい。ただ、13年のIPO銘柄はすべての初値が上昇するなど地合いは良好。6月末にはホンダ系ディーラーのICDAホールディングスがIPOで初値が大きく上昇したこともポジティブ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は14億円。ティー・ハンズオンが発行済み株式の15%程度を保有しており、公開価格の1.5倍水準までのロックアップが掛かっている。初値動向はこれを意識した展開となる可能性がある。

(小泉 健太)

■ 類似企業

ネクステージ(3186・マザーズ)	予想PER8.8倍 (仮条件上限)
ICDAホールディングス(3184・JASDAQ)	予想PER7.9倍
ケーユーホールディングス(9856・東証2部)	予想PER6.7倍

■ 引受証券

野村証券、東海東京証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、みずほ証券、SBI証券、極東証券、エース証券、高木証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
11年11月期(実績)	21,042	22.8	737	3.8 倍	418	4.5 倍	167.3	5.0
12年11月期(実績)	28,319	—	875	—	483	—	193.1	9.17
13年11月期(会社予想)	36,891	30.3	988	12.9	523	8.3	192.6	16.12

※ 12年11月期より連結決算。13年3月に株式分割(1株→100株)を実施。12年11月期および11年11月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
11年11月期	25,040	5,635	1,208	100	482.8	21.5	41.9
12年11月期	25,040	7,912	1,679	100	670.9	21.2	33.5

※ 12年11月期および11年11月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	広田 靖治	1,027,200	37.87
2	SMN	1,000,000	36.87
3	ティー・ハンズオン1号投資事業有限責任組合	400,000	14.75
4	ネクステージ従業員持株会	56,800	2.09
5	ティー・ハンズオンインベストメント	40,000	1.47
6	田中 一栄	26,000	0.96
7	井野 貴文	24,000	0.88
7	磯貝 哲也	24,000	0.88
7	安藤 弘志	24,000	0.88
10	細野 順三	10,000	0.37

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長 CEO	広田 靖治
常務取締役 事業本部長兼COO	田中 一栄
取締役 管理本部長兼CFO	安藤 弘志
取締役	藤巻 正司
監査役(常勤)	江藤 良次
監査役	春馬 学
監査役	村田 育生

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会